

日本史(10) 律令国家への道①「大化改新／律令国家への道」

○今回のポイント

唐に対抗するために行われた改革が大化の改新。
白村江の戦い敗北後に防衛政策を進め、即位したのが天智天皇。
壬申の乱の後に天皇の権力が強まったのが天武・持統朝。

大化改新

(1)唐の膨張と周辺諸国の対応

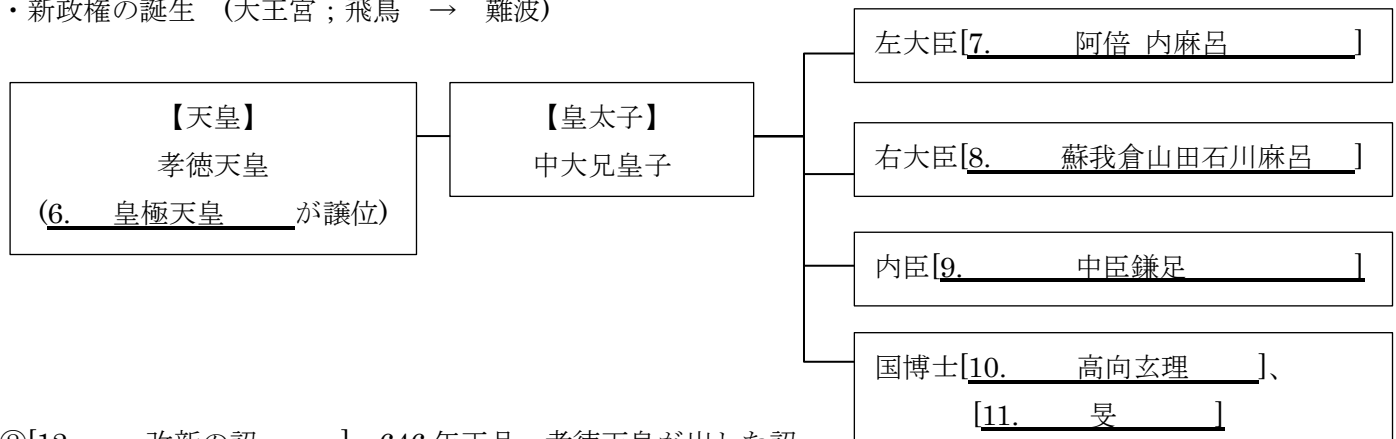
- ・7世紀半ば、唐が[1. 高句麗]への侵攻を始める
→国際的緊張の中で、周辺諸国は[2. 中央集権の確立と国内統一の必要性]に迫られる！

蘇我氏の権力集中 → 蘇我入鹿、[3. 山背大兄王]を滅ぼす(643年)

(2)大化改新 … [4. 孝徳天皇]時代の一連の諸改革

①王族中心の権力集中

- ・[5. 乙巳の変]…中大兄皇子が蘇我倉山田石川麻呂、中臣鎌足の協力を得、蘇我蝦夷・入鹿を滅ぼす
- ・新政権の誕生 (大王宮；飛鳥 → 難波)



②[12. 改新の詔]…646年正月、孝徳天皇が出した詔

- (a) [13. 公地公民制]…皇室の私有する土地・人民(屯倉・子代の民)と豪族の私有する土地・人民(田荘・部曲の民)を廃止し、国家の直接支配とするもの。
・有力豪族に[14. 食封]、下級豪族には[15. 布帛]を支給
- (b) 全国的な人民・田地の調査 → [16. 班田収授] (6歳以上の男女に口分田を班給) を目指す
- (c) 統一的税制…[17. 田の調]、戸別の調など
- (d) 地方制度 …地方行政組織の「[18. 評」(こおり)が各地に設置される。
- (e) 中央官制の整備、大規模な[19. 難波宮]の造営。

③中大兄皇子の権力拡大

☆中大兄皇子により滅ぼされた人々

- ・[20. 古人大兄王]…蘇我氏系の大王候補。乙巳の変の後、出家していたが、中大兄皇子により殺害。
- ・[21. 蘇我倉山田石川麻呂]…大化改新で中大兄皇子側につき右大臣となるも異母弟日向(ひむか)の讒言で中大兄皇子に攻撃されて自殺。
- ・[22. 有間皇子]…孝徳天皇の皇子。政争に巻き込まれることを嫌って、狂気を装ったが、蘇我赤兄の甘言によって挙兵を企てたところ、中大兄皇子に密告されて絞首刑にあう。

(1)白村江の戦い

①百済の滅亡

・朝鮮半島で新羅が唐と結んで百済を滅ぼす(660)

・[24. 齊明天皇]

・孝徳天皇の死後、皇極天皇が重祚(※再び天皇位につくこと※)して齊明天皇として即位。朝鮮半島に大軍を派遣して百済を再興させようとしたが、その直前に九州の地で没した。

②[25. 白村江の戦い]

・中大兄皇子[26. 称制]

・天皇が決まらないまま、中大兄皇子が天皇の代理となり(称制)、朝鮮半島に渡るが・・・

↓

・[27. 663]年、白村江の戦いで大敗。防衛政策が進められる。

□国防

→対馬・壱岐・筑紫に[28. 防人]と[29. 烽](火や煙で敵襲を知らせる設備)を設置(664)。

→九州の要地を守る[29. 水城]や朝鮮式山城である大野城・[30. 基肆城]を建築

→対馬から大和にかけても古代朝鮮式山城を建築

□内政

→氏上を定め、[31. 豪族領有民]を確認するなど豪族層の編成が進む。

・統一新羅 …新羅は[32. 高句麗]を滅ぼし(668)、唐との対立を経て、半島統一(676)

③天智天皇の治世

・中大兄皇子、都を[33. 近江大津宮]に遷都し(667)、翌年天智天皇として即位。

・中央集権化の前提となる戸籍の作成に着手 → 全国規模の最初の戸籍「[34. 庚午年籍]」(670)

・はじめての法典「[35. 近江令]」を定めたと言われたともいわれるが、完成は疑問視。

(2)壬申の乱と天武・持統朝

①[36. 壬申の乱]

671年天智天皇死亡 → [37. 672]年、皇位継承争いである壬申の乱勃発

[38. 大友皇子]・近江朝廷軍 VS [39. 大海人皇子]・東国豪族軍

↓

大海人皇子、大友皇子を撃破して[40. 飛鳥浄御原宮]で即位(673)

壬申の乱の結果、近江朝廷軍について有力中央豪族が没落。

強大な権力を手中にした天武天皇を中心に中央集権的国家体制の形成が進む。

②天武朝

・675 豪族領有民の廃止 → 官僚制の形成

・684 [41. 八色の姓]: 豪族を序列化し、天皇を中心とする身分秩序に編成。

・[真人][朝臣][宿禰][忌寸][道師][臣][連][稻置]

・[42. 富本銭]铸造。その他未完成事業多数(律令・国史の編纂。中国の都城制にならった藤原京の造営)

③持統朝 ～天武天皇の意志を受け継ぐ～

・689年[43. 飛鳥浄御原令]…天武天皇が編集を命じ、持統天皇の時に完成した令。

・690年[44. 庚寅年籍]…持統天皇が飛鳥浄御原令に基づいてつくらせた戸籍。農民支配の根本台帳

・694年[45. 藤原京]…日本で初の条坊制(碁盤の目状の土地区画)に基づく本格的都城。